

週刊新潮

4月28日号
340円

「原発と放射能」レベル7の機密情報



次週はGW特大号です

4月27日(水)発売 ● 特別定価二百七十円

り取らなければならないのでしよう。すると、土地本来の持ち味を殺してしまうことになる。長い年月をかけて培われてきた固有の土壌が失われてしまうのです」

甚大だと思われるが、ただし、本格的な除染が必要なのは、20^キ、30^キ圏内でも一部の地域。いち早く汚染状況を測ると同時に、汚染されていない地域をハッキリ示すことも必要だろう。

ムなどの放射性物質を吸着することで知られています。特にセシウムについては99%を吸着してしまうんです。79年のスリーマイル島原発事故でも汚染水の処理に使われました」

東工大の澤田助教も、「ゼオライトは、従来から池や川の汚染除去に利用されてきました。パウダー状にして水面に撒くと、沈降しながら水中の汚染物質を捕捉するのです。こうした効用は、浄水器でもある程度期待できると思います」

よし、即購入!? いや、ちよつと待て。実はゼオライトには意外な「落とし穴」があったのだ。放射線医学総合研究所が指摘する。

「ゼオライト」使用浄水器には実用効果があるか

宇宙戦艦ヤマトが持ち帰った「コスモクリナー」ではないが、放射能除去の

切り札として福島第一原発の取水口付近に投入された「ゼオライト」。家電業界では、そのゼオライト使用を謳った「浄水器」が俄然注目を集めているが……本当に、効果はあるのか?

「ゼオライトはシリカ(二酸化ケイ素)70%、アルミナ(酸化アルミニウム)12%を主成分とし、微細な孔が無数にあいた鉱物です」

北海道大学大学院の奈良林直教授が言う。

取水口付近に投入されたゼオライト

能ではないのである。

ただ今、0.2^{ベシ}

「浄水器が除去の対象としているのは残留塩素やトリハロメタンのような有害物質。厚生労働省の水道水質基準にも、放射性物質という項目はないんですよ」

「あくまで数^{ベシ}で試した結果なので、恒常的に放射性物質を除去できるかどうかは、さらに調査が必要です」(同)

セントラル浄水器を製造販売する日本クリンシステムの営業担当者が言う。

「家庭用浄水器で、ゼオライトがメインのものはほとんどないはずですよ。ゼオライトを使っている場合でも、抗酸化力を高める、つまり「サビにくい水」を作る目的で使っているケースが多いと思います」

ちなみに、同社では3月末に福島県内でも放射線量の高い飯館村の水道水採取、活性炭がメインの同社製浄水器による放射性物質除去試験を実施している。

その結果、水道水からは1^{ベシ}あたり(以下同)126^{ベシ}の放射性ヨウ素が検出されたが、濾過後の水からは不

「ゼオライトはシリカ(二酸化ケイ素)70%、アルミナ(酸化アルミニウム)12%を主成分とし、微細な孔が無数にあいた鉱物です」

超強力濾過装置もあるが、1台480万円。さあ、どうします?